

平成 29 年 2 月 8 日

各 位

会 社 名 日本パワーファスニング株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 土 肥 雄 治
(コード番号 5950 東証第二部)
お問合せ先 常務取締役管理本部長 小 西 良 幸
(電話番号 06(6442)0951)

営業外費用(為替差損)の減少、業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 12 月期連結会計年度(平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)において、下記のとおり営業外費用(為替差損)が減少することとなりましたので、お知らせいたします。また、それらの影響等を加味した業績動向を踏まえ、平成 28 年 8 月 8 日に公表した平成 28 年 12 月期の通期連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外費用(為替差損)の減少について

平成 28 年 12 月期第 3 四半期連結累計期間において 280 百万円の為替差損を計上いたしましたが、その後の為替相場の変動等により、平成 28 年 12 月期連結会計年度では 92 百万円の為替差損となりました。これは、主として期末日(平成 28 年 12 月末日)時点において在外連結子会社の円建債務等を同日の為替相場で評価したことによるものであります。

2. 業績予想の修正

(1)平成 28 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,000	百万円 120	百万円 △130	百万円 △100	円 銭 △6. 01
今回修正予想 (B)	8,100	140	30	3	0. 18
増減額 (B-A)	100	20	160	103	
増減率 (%)	1.3	16.7	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 12 月期)	8,154	△500	△597	△716	△43. 08

(2)修正の理由

売上高はほぼ前回予想どおりに進捗し、利益面におきましては合理化改善が進んだことなどから、営業利益は前回予想を 20 百万円上回る見込みとなり、また、当社決算期末日にかけて円安に進行したことなどから為替差損が改善し、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は黒字転換する見込みとなりました。

※業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

3. 配当予想の修正

(1) 期末配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想		2円00銭	2円00銭
今回修正予想		3円00銭	3円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績(平成27年12月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

(2) 修正の理由

当社は、経営基盤の充実をはかりつつ、株主の皆様への安定的かつ継続的な利益還元を重要施策のひとつとして考えております。

上記の基本方針及び当期の業績予想の上方修正に伴い、配当につきましても前回予想から1円増額し3円に修正いたします。

以上